

## 年末年始のごみ収集とし尿汲み取り

年末年始のごみ収集とし尿汲み取りは下の日程表のとおり行ないます。  
ごみステーションへのごみ出しは午前8時30分までをお願いします。

月		12月					1月						
日		27	28	29	30	31	1	2	3	4	5	6	7
曜日		金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火
市 ご み	可燃・資源物 埋立ごみ	市ごみ収集予定表のとおり											
	東部清掃 工場	午前8時30分 ～午後5時		休み		休み		午前8時30分 ～正午		休み		午前8時30分 ～午後5時	
個人 搬 入	環境美化 センター	午前8時30分 ～午後5時		休み		休み		休み		休み		午前8時30分 ～午後5時	
	可燃性粗大ごみ 燃やすごみ	午前8時30分 ～午後5時		休み		休み		午前8時30分 ～正午		休み		午前8時30分 ～午後5時	
し尿汲み取り		平常		休み		平常		平常		休み		平常	

清掃工場や環境美化センターに持ち込む場合は次のとおり搬入してください。

### ●個人搬入先(持ち込み)

- ・可燃ごみ、可燃性粗大ごみ  
東部清掃工場(大津町古城1046-2)  
☎293-5245
- ・資源物、埋立ごみ、不燃性粗大ごみ  
環境美化センター(大津町大津115)  
☎293-1222

※搬入は4トントラック以下に限ります。  
※所定の手数料が必要です。  
※環境美化センターへの可燃ごみの搬入はできません。

### ●粗大ごみ収集受け付け

1月収集分の予約は12月27日(金)午後5時30分まで  
にご連絡ください。(お住まいの地区によって収集業者  
が決まっています。詳しくはごみ収集予定表の裏面を  
ご確認ください)

### ●し尿汲み取り

12月20日(金)午後5時30分までに、業者に直接  
連絡してください。(し尿収集の最終日は12月  
27日(金))

### ●粗大ごみ収集・し尿収集連絡先

- ・(有)宇都宮産業(粗大ごみ収集のみ)  
☎345-8961 ☎0120-958-367  
(有)宇都宮産業の粗大ごみ受け付けフォーム  
<https://azami5270.com/sodai>
- ・(株)セイブクリーン  
☎242-0059 ☎0120-812-583  
※電話での受け付けは午前8時～午後5時30分まで  
です。  
(株)セイブクリーンの粗大ごみ受け付けフォーム  
<http://savegr.co.jp/entry/bulky/>



## 環境通信

●問い合わせ先  
環境衛生課 ☎248-1202

### 猫の飼い方に注意しましょう

- ・猫に関する苦情が増えています。次のことに注意して飼いましょう。
- ・できるだけ室内で飼いましょう。
- ・野良猫と区別をつけるために首輪を付けましょう。
- ・ふん尿をする場所をしつづけてみましょう。
- ・不幸な猫を増やさないためにも避妊・去勢手術をしましょう。



野良猫に餌を与えることは、野良猫が増え被害の増大につながります。かわいそうだからといってむやみに餌を与えてはいけません。



### 人権教育シリーズ④

## 西合志東小学校の取り組み

問い合わせ先 人権啓発教育課 ☎(248) 2399

### 人と出会い、共につながる なかまづくりをめざして

西合志東小学校では、全職員で研修を深めながら、全ての教育活動の中で人権教育を進めています。今年度は次の三つの柱を立てて取り組んでいます。

- ①自分も人も大切にできる子どもに
- ②自分の思いを伝え、相手の思いを受けとめる子どもに
- ③互いをよく知り、共に支え合うなかまづくり

本校の人権学習やなかまづくりの中で、今回は、三つの学年の取り組みを紹介いたします。

#### 1年生「なかまづくりの第一歩」

「かお」という教材をもとに学習をしました。うれしい顔や悲しい顔など、どんなときも、ありのままの自分の気持ちを相手に伝えていくための学習です。子どもたちが安心して学校生活をスタートできるよう、大切に取組んでいます。学習後に学級で目標を立て、学年集会で発表しました。今目標を教室に貼って暗唱し、守

学級スローガン



美しい水俣の海を背景に



るように頑張っています。帰りの会で自分の気持ちを伝える子どもたちが、増えてきました。

#### 5年生「命・環境を学ぶ水俣学習」

5年生では水俣市に行き、実際に聞いて水俣病について学びました。語り部の人の話を聞き、美しい海を見ました。正しい知識を持つことが、差別や偏見をなくしていく力につながっていくということを学びました。自分のくらしと重ねながら、命や環境を大切にできるような学習を深めています。

#### 6年生「長崎の地で平和を学ぶ」

6年生は10月初旬、長崎へ修学旅行に行きました。戦争や原爆の被害を受けた場所をフィールドワークで確かめました。長崎平和公園で平和集会を開き、構成詩「平和の祈り」を発表しました。観光で訪れた人や外国人が立ち止まって聞いてくれ、発表の後たぐさの拍手をもらいました。その後、被爆者の奥村アヤ子さんの

長崎での平和集会



話の聞ききました。奥村さんから「平和の原点は、人の痛みの分かる心を持つことです」という言葉がありました。話を聞いた子どもたちからは「46年間辛くてずっと話せなかったことと向き合い、一生懸命話してもらい、平和の原点について教えてもらいました。みんな平和について学んだことを改めて考えることができました」といった感想が多くあり、強く心を動かされた様子でした。長崎で学んで来たことを心の糧とし、残りの小学校生活を高めていこうと頑張っています。

### なかまづくり委員会の取り組み

児童会活動に、なかまづくり委員会があり「なかまはずれをせず友だちの気持ちを考えて行動し、楽しい学校にしよう」という目標を立てて、活動しています。活動の一例を紹介します。

#### ①呼びすて・暴言をなくそう

日頃の言葉づかいをよくするため、の取り組みとして、帰りの会の時間などに振り返りの時間を設けました。

#### ②人権劇「どうしたらいいかな」

子どもたちの体験から二つの劇を考えて、全校集会で訴えていきました。6年生に甘えて、つい乱暴な行動をしていた低学年は、劇を通し

人権劇の発表



#### ③友だちづくり隊の活動

さらになかまづくりを進めていくために、友だちづくり隊を作って活動しています。一人ぼっちをつくらないために声を掛ける取り組みです。オリジナルのバッジをデザインして張り切って取り組んでいます。

### 教職員の研修 自分を見つめる

本校職員は夏休みに、市人権ふれあいセンターで研修をしました。部落差別をはじめとするあらゆる差別の問題と日頃からどう向き合っているのかについて語り合い、互いを知り合う貴重な時間になりました。

教職員自身が学んだことを、学習の場で子どもたちに伝えていこうということに参加者一同で確かめ合いました。

これからも本校では、人と出会い、つながり、あらゆる差別をなくしていくなかまづくりをめざして人権教育に取り組んでいきます。